

准教授 池田 嘉郎 IKEDA, Yoshiro

1. 略歴

- 1994年3月 東京大学文学部西洋史学専修課程 卒業
- 1994年4月 東京大学大学院人文科学研究科修士課程西洋史学専攻 入学
- 1996年3月 東京大学大学院人文社会系研究科修士課程西洋史学専攻 修了
- 1996年4月 東京大学大学院人文社会系研究科博士課程西洋史学専攻 進学
- 1998年10月 ロシア連邦ロシア科学アカデミー・ロシア史研究所留学（文部省アジア諸国等派遣留学生）
（～2000年9月）
- 2003年3月 東京大学大学院人文社会系研究科博士課程西洋史学専攻 単位取得退学
- 2005年10月 博士（文学）学位取得
- 2006年9月 新潟国際情報大学情報文化学部情報文化学科 専任講師
- 2010年4月 東京理科大学理学部第一部教養学科 准教授
- 2013年4月 東京大学大学院人文社会系研究科 准教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

近現代ロシア史

b 研究課題

ヨーロッパの周縁としてのロシアから、20世紀史を捉え直すこと。

c 概要と自己評価

ロシア革命100周年を2017年に終え、2018年・19年度はあらたな研究活動に向けての準備作業が多かった。また、学会関連では、ロシア史研究会の委員長（2019年11月から）となったほか、同年6月には東京大学本郷キャンパスで行なわれた第10回東アジア・スラヴ・ユーラシア研究大会の組織委員長もつとめた。また2018年度・2019年度とも、ICCEES（国際中欧・東欧研究協議会）の執行委員会メンバーとして、国際的な研究者共同体の維持・発展に微力ながら貢献した。

d 主要業績

(1) 著書

編著、望月哲男、沼野充義、池田嘉郎編『ロシア文化事典』、丸善出版、2019.10

(2) 論文

池田嘉郎、「テクニカラーのソ連——『金星勲章の騎士』に見る戦後ソヴィエト社会と日本」、『西洋史学報』45号、9-26頁、2019.3

池田嘉郎、「古典再読 溪内謙著『スターリン政治体制の成立』再読」、『西洋史学』267号、71-76頁、2019.6

池田嘉郎、「Воспоминания Н. И. Астрова о смерти братьев в Гражданской войне」、『Эпоха Революции и Гражданской войны в России. Проблемы истории и историографии』、354-370頁、2019.12

(3) 学会発表

国際、池田嘉郎、「Nikolai Astrov and Post-First World War Europe」、第10回スラヴ・ユーラシア研究東アジア大会、2019.6.30

(4) 啓蒙

和田春樹・長谷川毅・池田嘉郎「座談会 ロシア革命の百年を問い直す：民主主義・戦争・権力」、『世界』918号、198-207頁、2019.3

(5) 研究テーマ

文部科学省科学研究費補助金、基盤研究C、池田嘉郎（研究代表者）、「第一次世界大戦から1930年代までのロシアにおける身体——労働・医療・モラル」、2019～2021

3. 主な社会活動

(1) 学会

ICCEES (International Council for Central and Eastern European Studies), member of the Executive Committee

JCREES (日本ロシア・東欧研究連絡協議会) からの ICCEES 日本代表、JCREES 参与

ロシア史研究会委員長

『史学雑誌』編集委員

第10回スラヴ・ユーラシア研究東アジア大会（2019.6.29-30、東京大学本郷キャンパス）、組織委員長